令和8年10月
農 林 水 産 省

豚におけるインフルエンザウイルス保有状況サーベイランスの結果について
（令和8年度9月まで）

集計期間	検査実施頭数	検査結果		
		陽性頭数	陰性頭数	亜型（頭）
平成17年度	218	**3**	215	H1N1(3頭)
平成18年度	186	**1**	185	H1N2(1頭)
平成19年度	181	**0**	181	－
平成20年度	242	**1**	241	H1N2(1頭)
平成21年度	212	**4**	208	H1N1(4頭)
平成22年度	78	**3**	75	H1N2(3頭)
平成23年度	93	**1**	92	H1N2(1頭)
平成24年度	135	**6**	129	H1N1(1頭)、H1N2(1頭)、H3N2(4頭)
平成25年度	103	**3**	100	H1N1(1頭)、H1N2(2頭)
平成26年度	100	**1**	99	H1N2(1頭)
平成27年度	42	**3**	39	H1N1(1頭)、H1N2(2頭)
平成28年度	69	**2**	67	H1N1(2頭)
平成29年度	89	**7**	82	H1N1(7頭)
平成30年度	97	**11**	86	H1N2(8頭)、H3N2(3頭)
令和元年度	68	**5**	63	H1N1(1頭)、H1N2(4頭)
令和2年度	47	**0**	47	－
令和3年度	45	**0**	45	－
令和4年度	60	**1**	59	H1N2(1頭)
令和5年度	70	**7**	63	H1N2(5頭)、H1N3(1頭)、H1N4(1頭)
令和6年度	57	**2**	55	H1N2(2頭)
令和7年度	44	**0**	44	－
令和8年度	1	**0**	1	－
4月～6月	0	**0**	0	－
7月～9月	1	**0**	1	－

（参考）サーベイランスは、「国内飼養豚におけるA型インフルエンザウイルスの保有状況に関するサーベイランスの実施について」（平成23年9月7日付け23消安3099号農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知）に基づき、以下の方法で実施。

1 目的
我が国で飼養されている豚（以下「国内飼養豚」という。）におけるA型インフルエンザウイルスの保有状況を把握。
2 サーベイランスの実施
（1）調査対象 呼吸器症状を示したため、家畜保健衛生所で病性鑑定を実施する国内飼養豚
（2）調査期間 通年
（3）調査月齢 全ての月齢
（4）調査材料 鼻腔スワブ、肺乳剤等
（5）調査方法
① 呼吸器症状を示したため、家畜保健衛生所で病性鑑定を実施する国内飼養豚について、ウイルス学的検査を実施。ウイルス学的検査は、病性鑑定マニュアルに基づき、原則としてイヌ腎臓尿細管上皮細胞由来株化細胞（MDCK細胞）を用いた細胞培養法により行う。
② 赤血球凝集性（HA）を有するウイルスが分離された場合には、PCR検査（NP）を実施。
③ A型インフルエンザウイルスが分離された場合は、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所において実施。

<問い合わせ>
消費・安全局動物衛生課
防疫業務班
電話 03-3502-8292